

9/26  
福

### 県会の再稼働判断 拙速な審議やめて

#### 反原発団体申し入れ

共産党県委員会や県労連などで行く原発問題住民運動県連絡会は25日、県会が関西電力高浜原発3、4号機の再稼働の同意手続きで拙速に判断せず、十分な審議を尽くすよう求める申し入れ書を仲倉典克議長あてに提出した。写真。

9月県会では、県内の民間団体が提出した早期再稼働を求める陳情が、原発・防災対策特別委員会に付託された。28日に同委員会で審査される予定のため、申し入れを行った。

同連絡会の林広員事務局長や代表委員の佐藤正雄県議ら6人が県会を訪れた。仲倉議長は不在のため、県会事務局



の三津谷周司次長が申し入れ書を受け取った。メンバーらは「再稼働反対

の20万筆超える署名を県に提出しており、事故が起きたときの住民避難の不安も多い。再稼働ありきではなく、県民の声にしっかり向き合ってほしい」などと述べ、慎重な対応を求めた。県内各地で公聴会を開くよう県に求めることも要望した。(青木伸方)